

フォトコンテスト「あなたが撮って あなたが選ぶ ふるさと加西」

加西市観光まちづくり協会は、四季折々の魅力的な「ふるさと加西の風景写真」を春夏秋冬に分けて、フォトコンテストを行います。今回は、ふるさと加西の「冬」の写真を募集します。

応募していただいた写真は3月上旬に展示して、市民による投票を行い、上位作品を決定します。

期間ごと（春夏秋冬）の上位作品決定後、平成27年カレンダーとして販売する予定です。

あなたが撮った写真でふるさと加西の魅力を市内外にPRしませんか。



400体以上の石仏が立ち並ぶ謎に包まれた五百羅漢

■募集作品／12月～平成26年2月までの3カ月で撮ったふるさと加西の冬の写真（冬をテーマにした作品）

■賞品／ふるさと加西にちなんだ品

■募集期間／平成26年2月28日（金）まで ※消印有効

■申込方法／応募用紙（市ホームページ）を現像した作品の裏側に添付し、郵送または持参してください。

※春以降の写真については、季節ごとに募集します（広報かさいでお知らせします）。

【申込先】 加西市観光まちづくり協会（商工観光課内） ☎④8740 FAX④1802 shokokanko@city.kasai.lg.jp

ねっぴ〜&フドッキー博士 の風土記の里をたずねて

■第3回 賀毛郡 その2

前回賀毛郡の地名の由来を教えてくださいました。20人ほどになるように世帯を集めて「戸」をつくり、50戸を集めて「里」としたんですね、博士！

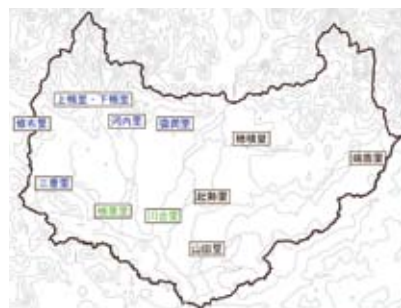
そうじゃ、ねっぴ〜、よく勉強しておる。では、ここで問題じゃ。賀毛郡には12の里があったから、賀毛郡の人口は何人だったでしょうか？

え〜と、20人×50戸×12里でしょ。12,000人！

正解じゃ！一方、播磨国全体の人口は、現在の研究では、他の史料と併せて検証すると、95里あったと言われているので、そこから計算すると、播磨国全体の人口は95,000人程度と考えられるんじゃ。当時はかなりの大国だったのじゃ。

賀毛郡って、そんな大国の一部だったのね。でも賀毛郡って加西だけじゃないんでしょ？

賀毛郡は現在の加西、小野、加東で、加西地域が含まれているのは上鴨里、下鴨里、修布（すふ）里、三重里、河内里、雲潤（うるみ）里、楢原（ならは）里、川合里なんじゃ。これから、みんなの住んでいるところも訪れていくぞ！



賀毛郡の里 比定地

風土記ドキドキ！楽しみやね。ところで博士、「里」と「郷」って違うの？

いい質問じゃな。実は715年頃から行政単位が「里」に代わって「郷（ごう）」が使われるんじやが、播磨国風土記は「里」で書かれているので、715年前後に記述されたと考えられておる。この年代から、現存する風土記の中で一番早くにまとめられたと言われておるんじやな。



問合先／播磨国風土記推進室 ☎④ 8756

KASAI データバンク 人口／46,421（－11）| 男／22,593（－10）| 女／23,828（－1）| 世帯数／17,092（＋21）
H25.10.31 現在（前月比） 10月の出生数／27人 死亡数／38人

■ 加西市ホームページ <http://www.city.kasai.hyogo.jp>

■ 加西市の市外局番は0790です。誌面では省略しています。

発行／加西市

〒675-2395 加西市北条町横尾1000番地 ☎0790④1110（代）

編集／加西市ふるさと創造部秘書課 ☎0790④8701 FAX0790④0291